

## 第5章

# 数値目標・事業指標

### 第1節 数値目標設定の考え方

第3次計画の数値目標の達成状況や、群馬県が目指す食育の方向を踏まえ、15の具体的な目標に対応した数値目標を設定します。

### 第2節 食育の推進に当たっての具体的な目標

- 1 県民の健康寿命を延ばす
- 2 食育に関心を持っている県民を増やす
- 3 朝食を欠食する県民を減らす
- 4 朝食又は夕食を家族や友人と一緒に食べる「共食」の回数を増やす
- 5 食育の指針や計画を定め、食農体験学習をしている保育所等を増やす
- 6 食物アレルギーの対応をしている給食施設を増やす
- 7 学校給食等における地場産物の活用を増やす
- 8 地域で共食したいと思う人が共食する割合を増やす
- 9 生活習慣病等の予防や改善のため、栄養バランス等に配慮した食生活を実践している県民を増やす
- 10 ゆっくりよく噛んで食べる県民を増やす
- 11 産地や生産者を意識して食品を選ぶ県民を増やす
- 12 環境に配慮し、食品ロス削減のための行動を実践している県民を増やす
- 13 地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っている県民を増やす
- 14 食品の安全性等に関する基礎的な知識を持ち、安全な食生活を実践する県民を増やす
- 15 食育の推進に関わるボランティアの数を増やす

## 数値目標一覧

取組の成果を検証するため、令和7年度までに達成する数値目標を設定しています。

※新たに設定した目標

具体的な目標			
目標	目標項目	現状値（年次）	目標値（令和7年度）
<b>1 県民の健康寿命を延ばす</b>			
①	健康寿命 男性	72.07年 (H28)	73.2年
②	健康寿命 女性	75.20年 (H28)	76.3年
<b>2 食育に関心を持っている県民を増やす</b>			
③	食育に関心を持っている県民の割合	78.0% (H30)	90%以上
<b>3 朝食を欠食する県民を減らす</b>			
④	朝食を全く食べない小学生の割合	0.9% (R1)	0%
⑤	朝食を全く食べない中学生の割合	1.4% (R1)	0%
⑥	ほとんど朝食を食べない若い世代の割合 男性	13.2% (H30)	10%以下
⑦	ほとんど朝食を食べない若い世代の割合 女性	5.7% (H30)	10%以下
<b>4 朝食又は夕食を家族や友人と一緒に食べる「共食」の回数を増やす</b>			
⑧	朝食又は夕食を家族や友人と一緒に食べる「共食」の回数	9.6回/週 (H30)	11回以上/週
<b>5 食育の指針や計画を定め、食農体験学習をしている保育所等を増やす</b>			
⑨	食農体験学習をしている幼稚園の割合	93.8% (H30)	100%
⑩	食農体験学習をしている保育所の割合	93.9% (H30)	100%
⑪	食農体験学習をしている認定こども園の割合	95.5% (H30)	100%
⑫	食育の指針や計画を定めている幼稚園の割合	59.4% (H30)	100%
⑬	食育の指針や計画を定めている保育所の割合	96.8% (H30)	100%
⑭	食育の指針や計画を定めている認定こども園の割合	89.9% (H30)	100%
<b>6 食物アレルギーの対応をしている給食施設を増やす</b>			
⑮	食物アレルギーの対応をしている給食施設の割合	77.6% (R1)	80%以上
<b>7 学校給食等における地場産物の活用を増やす</b>			
⑯	栄養教諭による地場産物を活用した食に関する指導の平均取組回数 ※	－	月12回以上
⑰	学校給食における県産食材利用割合（金額ベース） ※	54.9% (R1)	維持
⑱	学校給食における物資選定委員会設置割合	93.5% (R1)	100%
<b>8 地域で共食したいと思う人が共食する割合を増やす</b>			
⑲	地域で共食したいと思う人が共食する割合	72.6% (H28)	75%以上

具体的な目標			
目標 番号	目標項目	現状値（年次）	目標値（令和7年度）
<b>9 生活習慣病等の予防や改善のため、栄養バランス等に配慮した食生活を実践している県民を増やす</b>			
⑳	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合 ※	27.6% (H30)	40%以上
㉑	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている県民の割合	39.4% (H30)	50%以上
㉒	食塩摂取量の平均値 ※	9.9g (H28)	8g
㉓	野菜摂取量の平均値 ※	274.5g (H28)	350g
㉔	果物摂取量 100g 未満の者の割合 ※	59.6% (H28)	30%以下
㉕	食べ物と健康の関係を理解した食事を実践している県民の割合	39.1% (H30)	50%以上
<b>10 ゆっくりよく噛んで食べる県民を増やす</b>			
㉖	ゆっくりよく噛んで食べる県民の割合	45.8% (H30)	55%以上
<b>11 産地や生産者を意識して食品を選ぶ県民を増やす</b>			
㉗	ぐんま地産地消推進優良店の認定数	69店舗 (R1)	100店舗
㉘	地場産物の購入を実践している県民の割合	37.2% (H30)	50%以上
<b>12 環境に配慮し、食品ロス削減のための行動を実践している県民を増やす</b>			
㉙	食べ残しや食品の廃棄の削減を実践している県民の割合	44.5% (H30)	50%以上
<b>13 地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っている県民を増やす</b>			
㉚	郷土料理や、伝統料理など地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っている若い世代の割合	38.5% (H30)	50%以上
㉛	郷土料理や、伝統料理など地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っている県民の割合	47.2% (H30)	60%以上
<b>14 食品の安全性等に関する基礎的な知識を持ち、安全な食生活を実践する県民を増やす</b>			
㉜	「食中毒予防の三原則」を知っている県民の割合	59.6% (H30)	70%以上 (R6)
㉝	リスクコミュニケーション事業参加者の理解度	79.5% (H30)	80%以上 (R6)
㉞	エネルギー等の栄養成分表示の見方を知っている県民の割合	73.4% (H30)	75%以上
<b>15 食育の推進に関わるボランティアの数を増やす</b>			
㉟	食育の推進に関わるボランティア数	7,842人 (H30)	維持

## ■事業指標一覧

実施した施策・事業の進捗状況を確認するために指標項目を設定しています。

指標番号	指標項目	現状値 (令和元年度)
1	おやこの食育教室の開催	161回/年
2	おやこの食育教室の参加者	3,401人/年
3	本県のオリジナル食育教材の種類	11種類
4	妊産婦・乳幼児の食育支援のための研修会の開催	1回/年
5	保育充実促進費補助施設	164施設
6	給食施設栄養管理講習会の開催	3.3回/年平均
7	学校における食育推進のための各種会議・研修会の開催	2回/年
8	郷土食や地場産物等を活用した献立についての研修会の開催	1回/年
9	学校給食ぐんまの日における「郷土食」を提供する学校給食施設	176施設
10	保育士等に対する研修会の開催	3回/年
11	スポーツ栄養のための人材育成事業の実施	1回/年
12	行政栄養士等地域保健研修会の開催	1回/年
13	特定健診・保健指導に係る人材育成研修会の開催	6回/年
14	食育推進リーダースキルアップ研修会の開催	3回/年
15	高齢者の食育支援のための研修会の開催	1回/年
16	若い世代食育推進協議会の開催	7回/年
17	健康情報ステーション設置数	643施設
18	「健康づくり協力店」店舗数	582施設
19	ぐんまちゃんの食べきり協力店の登録店舗数	451店舗
20	地域食文化継承事業の実施	1回/年
21	食の安全に関する情報紙等の発行回数	12回/年(H30)
22	消費者を対象とした食品表示セミナー開催数	3回/年(H30)
23	リスクコミュニケーション事業年間参加人数	2,784人/年(H30)
24	県民健康・栄養調査の実施	H28年度
25	食品の安全等に関する県民意識調査の実施	H30年度
26	ぐんま食育応援企業との連携イベントの開催	1回/年
27	ぐんま食育応援企業登録数	126件
28	食育推進会議の開催	2回/年
29	地域食育連携促進事業(市町村食育支援事業)	各2回/5地区